



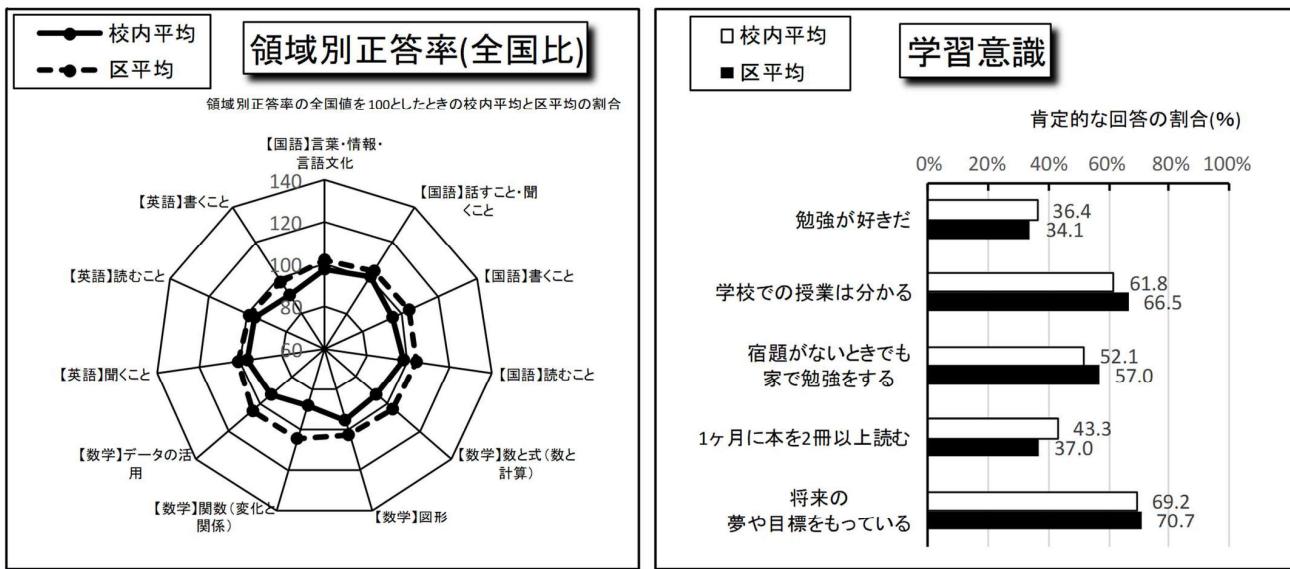
南中だより

11月号



HP <http://www.adachi.ed.jp/adaimi-j/>

学習定着度調査の結果および学力向上への取り組みについて



今年度4月に実施された足立区学習定着度調査の結果分析と今後の取り組みについて、報告いたします。

国語に関して校内平均と区平均を比較すると、正答率が区の平均を下回っていました。領域別正答率では「話すこと・聞くこと」は区平均と同等の正答率でした。一方で、「書くこと」と「読むこと」が区平均を下回っているため、特に学力の向上を図る必要があることが分かりました。この調査結果を受けて、1年生では、小学校の復習を確実に行い、知識・技能を積み上げるよう指導して参ります。2年生では、中学1年生の復習を行い、基礎的な知識を定着させられるよう指導して参ります。3年生では、前年度までの基礎的な内容の復習を行いながら、話すこと・聞くこと、書くこと、読むことの指導をバランスよく行って参ります。

数学に関して校内平均と区平均を比較すると、正答率が区の平均を下回っていました。領域別正答率では、「数と式」、「図形」、「関数」、「データの活用」において区平均を下回っていましたが、特に「関数」における正答率に大きな差が見られました。この調査結果を受けて、各学年、授業の最初に、前回の復習を授業毎に行い学習内容の定着を図るよう努めて参ります。関数（変化と関係）においては、1年生の段階で学習内容が定着できるようにスマルステップで指導を行って参ります。また、2年生と3年生では、前学年までの学習内容が定着できるよう復習を交えながら、新出の学習事項を指導して参ります。

英語に関して校内平均と区平均を比較すると、正答率が区の平均を下回っていました。領域別正答率では、「聞くこと」と「読むこと」は区平均と同等の正答率でした。一方で、「書くこと」が区平均を下回っているため、特に改善を要すると考えられます。この調査結果を受けて、全学年において、「書くこと」の活動を増やし学力の向上を図るよう努めて参ります。具体的には、口頭練習で話したことを書くなどの初步的な活動を行ないつつ、目的・場面・状況を設定した活動の中で、主題+理由+結論のような構成を意識して書く指導を継続して参ります。また、「聞くこと」と「読むこと」に関しては、目的・場面・状況を設定した活動を繰り返し行い、概要や要点などを掴めるようにし、自分の考え方やその理由・根拠を英語で表現する練習を行って参ります。

学習意識に関しては、「勉強が好きだ」、「1カ月に本を2冊以上読む」の項目における本校の肯定的な回答が、区の平均を上回っていました。一方で、「学校での授業が分かる」「宿題がない時でも家で勉強する」の項目における本校の肯定的な回答が、区の平均を下回っていました。この調査結果を受けて、これまで以上に生徒の理解度・習熟度に応じて授業を展開し、自主学習の仕方の指導および学習習慣の定着・改善をご家庭と協力し行っていく必要性があることが分かりました。

ファクトチェック

10月4日(水)の5・6時間目に株式会社インフォハントの安藤さんをお招きして「ファクトチェック」の講義をしていただきました。ファクト

チェックとは、情報を調べて本当かどうかを確かめることです。例えば、インターネットやテレビで聞いたことや見たことは本当であるとは限りません。たくさんの情報が出回っていて、中にはうそや間違いもあります。大切なのは、情報を信じる前にちゃんと確かめることです。情報の出所をチェックしたり、異なる情報を見比べてみたり、専門家に聞いたりすることで確かめることができます。ファクトチェックをすることで、正しい情報を選ぶことができます。大切なのは『^{うの}疑わしい情報を鵜呑みにせずきちんと確かめること』です。自分で情報をチェックして、正しい知識を身につけられるように、ご家庭でも話題にしてみてください。



5時間目は生徒用タブレットPCを使いリモート配信で意識調査や自分自身で実際にファクトチェックを行いました。6時間目は「ファクトチェック・著作権・フィッシング詐欺など」の講義をしていただきました。

表彰の記録

【連合陸上競技大会】3年 高木苺果・盛田ゆい・黒木美晴・小島和紗 女子4×100M MR 8位

3年 渋谷心音 女子中学3年走高跳 6位 2年 島田飛鳥 男子中学1・2年走高跳 2位

3年 新妻璃央 男子中学3年走高跳 8位 1年 今井亮汰 男子中学1年1500M 8位

3年 黒木美晴 女子中学3年走幅跳 7位 3年 渡部真 男子中学3年走幅跳 3位

3年 根岸麗音 女子中学3年800M 1位

